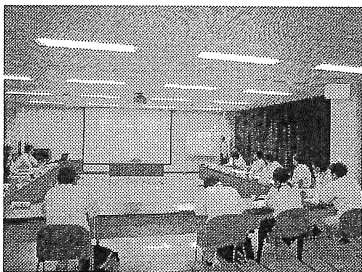


わが社の

企業価値

よつ葉乳業

「よつ葉製造マンスクール」の受講風景



っている。また、国内食糧自給率が40%を割る現状においては、自由化への対応などが今後の国内農業に与える影響も懸念されている。

そのような中、そのような中、同社は酪農の維持・発展に寄与するという役割を堅持していくため、食品製造メーカーとしての原点である「ものづくり」の現場を第一

実施しており、製造現場における共通認識の底上げに成果を挙げている。同社は中期経営計画においても、人材育成を一つの大きな事業方針としており、より活力ある社内風土の醸成に取り組んでいる。

同社のコーポレートスローガンである「おいしい幸せを、まいにち。」は、北海道の豊かな大地と酪農生産者の真摯な心に育まれた乳牛からしぼられた生乳を、365日休むことなく毎日、牛乳・乳製品として製造し、日本全国のお家庭に「おいしい幸せ」として届けることを目指した決意である。

よつ葉乳業は、昭和42年1月に北海道十勝管内の酪農生産者自らの手により、農系乳業会社として設立された。

酪農経営の長期安定のために酪農生産者と生活者をつなぐ「架け橋」としての役割を担うことで

ある。酪農生産者が生産する良質な生乳を安全・安心な高品質製品として生活者に届ける、いわば酪農生産者の「心」を届ける企業として、今日まで牛乳・乳製品の製造および販売を41年間続けて

## 酪農生産者の「心」を届ける

### 活力ある社内風土を醸成

ら発売する「よつ葉牛乳」に代表される。

また、平成17年に発売を開始した成分調整牛乳「よつ葉北海道十勝軽やかしほり」は、乳脂肪分を2・5%に調整し、すっきりとした飲み口が好評でロングヒットを続けてい

く、国内の様々な食品メーカーで使用され、その品質も高く評価されている。

今日の酪農・乳業を取り巻く環境は厳しさを増しており、特に飼料価格の高騰は酪農生産者の経営を直撃する非常に厳しい状況とな

に考え、その人材育成に積極的に取り組んでいる。

平成16年から開始された「よつ葉製造マンスクール」は、製造に携わる若手従業員に対して「知識」と「技能」に分け、社内講師による計画的に

▽本社 札幌市中央区北4条西1丁目北農ビル▽代表者 堀部一郎▽代表取締役社長 岡田 隆彦▽従業員 7336人▽URL <http://www.yotsuba.co.jp/>